



令和元年11月1日
岩 保 育 園

肌寒くなったり、暑くなったりと気温の変化の激しい日々が過ぎ、このところはいつそう朝晩の冷え込みが深まってきましたね。子ども達の中にも、鼻水や咳が出る子がちらほらといます。一人ひとりの体調の変化に十分気を付けていきたいと思います。

先月はお芋ほりや秋の遠足、クッキング(芋きんとん作り)など様々な行事を楽しみました。

夢中になって掘ったお芋を、自分たちで料理して食べるという、なかなかできない経験に子ども達は興味津々でした。きっと特別な味がしたことでしょうね。

今年の遠足、目的地は科学館でした。去年も行きましたが、今回はサイエンスショーに参加しました。何人かの子ども達が前にでてショーに参加させてもらい、とても楽しんでいましたよ。早朝から愛情たっぷりのお弁当を用意していただき、ありがとうございました。



ドングリひろい

お散歩に出かけ、子どもたちと大好きなドングリをたくさん拾いました。形や色の違いに気づきながら楽しんで、集めていた子ども達。袋一杯にドングリやきれいな色の落ち葉、ドングリの帽子を集めて大満足でした。

「これでコマつくろう!」「図鑑でどのドングリが調べよう!」と話す内容も年長組らしくしっかりしています。制作や遊びを通して自然物により親しんでいこうと思います。

お店屋さんごっこ



子ども達はお店屋さんごっこに向けて、準備を頑張っています。廃材の空き箱を利用して作った財布を手に「お金作っていれようよ」「はやく使いたいなあ」とワクワクした様子。行事の日だけではなく、普段の活動でもお店屋さんごっこを楽しんでいると思います。

今年のぞう組さんは屋台村を運営します。5種類の屋台でチョコバナナやたませんなど様々なグルメを販売します。きっと子ども達は「こんなことがあったよ!」と話したいことでいっぱいになると思います。ぜひ、たくさんお話をきいてあげてください。



いま、ぞう組ではドッチボールがブームです。「今日外で遊べる?」「ドッチボールやりたい!」園庭へ出るとボールを持ってすぐに整列する子ども達。時にはボールやルールをめぐって意見が衝突することもあります。思いを伝えあうことで相手の気持ちを考えられるようになっていきます。ボールを譲ってあげたり転んだ子を思いやってあげたりと、友だちを大切にする姿もたくさん見られますよ。集団あそびを通して人と関わる力をつけていきます。